

〔国際会議開催〕

申請者	和歌山大学大学院システム工学研究科 教授 天野 敏之	2185001
国際会議名称	The 26th IEEE Conference on Virtual Reality and 3D User Interfaces (IEEE VR)	
開催期間	2019年3月23日～3月27日	
開催場所	グランキューブ大阪 [大阪府立国際会議場] (大阪市北区)	
申請者の役割	財務担当	

概要：

バーチャルリアリティ専門の学会議としては最も大きく、また、最も権威のあるトップカンファレンスである IEEE VR が、2019年3月23日から3月27日に大阪国際会議場にて開催された。日本での開催は18年ぶりであり、中国・韓国などが急進する中で、国内の研究者・技術者人口をさらに拡大し、我が国が今後同分野を牽引してその発展に貢献することを目的に招致した。

基調講演では、西田真也氏 (NTT コミュニケーション科学基礎研究所)、落合陽一氏 (筑波大学/ピクシーダストテクノロジーズ)、小山順一郎氏・田宮幸春氏 (バンダイナムコエンターテインメント) による講演が行われた。また、パネルセッションでは、世界最高峰の研究者が勢揃いし、VR の実装技術や未来の HMD などについて議論がなされた。

今回の IEEE VR では世界中から集結したおよそ 140 件のレベルの高い口頭発表と 227 件のポスター発表が行われた。また、合計 35 件のデモ展示、30 以上の企業スポンサーによる展示が行われ、いずれも記録的な数の発表および展示となった。参加者数の総計は過去最大であった IEEE VR2018 の 691 名をはるかに超える合計 1,076 名 (合計 34 か国・地域) となった。

IDC (米国市場調査会社) の予測によれば、AR (拡張現実) を含む VR の市場規模は 2021 年に 23 兆円に達し、日本は世界 2 位になるとの予測がある。今回の IEEE VR により、VR に関する国内の産業を活性化だけでなく、バーチャルリアリティ分野を牽引してきた日本の国際的地位をより確固たるものにすることができたものと考えられる。